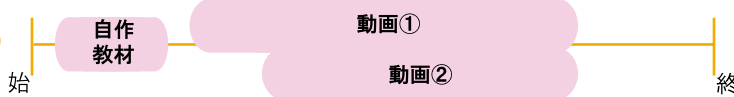


同時進行型



人吉市立人吉西小学校
中島 公洋
小園 貴寛

実践テーマ

模範演技や自分の映像を見たりして、技能ポイントの理解と共有化を図る。

授業の進め方、デジタルテレビ等活用の仕方

- 導 入：演技の開始前に基礎基本ボードを提示して、前時までの児童の様子から押さえておきたい技能ポイントの確認をする。（技能ポイントの理解を助ける）
- 展 開：跳び箱運動模範演技を必要に応じて視聴させる。（技のイメージやポイントをつかませる）また、タイムシフト再生※動画を視聴させ、児童自らまたは教師と一緒に自分の動きの確認や、友だちとのアドバイスを行う。（よい点や課題を具体的につかむ）

本時の展開

主な学習活動		
学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容を確認し見通しをもつ。 前時までの児童の様子から、全体で押さえておきたい技能ポイントをボードで提示する（自作教材）。 	●自作教材
展開	<ul style="list-style-type: none"> 今できる技をよりきれいにしたり、連続してできるようにしたりして楽しむ。 仲間と教えあいながらももう少しでできそうな技や難しい技に挑戦する。 模範演技（動画①）やタイムシフト再生で自分の動きを見て（動画②）、技のイメージをもって練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイビジョンクリップ「器械運動（跳び箱運動）」 ●タイムシフト再生動画（自分の演技）
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 学習の振り返りを学習シートに記入する。 	



技のポイントを基礎基本ボードで提示し、技能ポイントを押さえる



自分の見たい技の模範演技動画を視聴する



実際の演技を視聴して、自分の動きの確認や友達のアドバイスを行う

児童の反応・効果

- ・DVD動画を一時停止やスロー再生して見ることで、技のイメージやポイントをよりつかむことができた。
- ・実際の動きを見合うことで自分の課題が明確になり、解決へ向けての学習意欲が高まった。

活用のポイント

- ・デジタルテレビを活用して、跳び箱模範演技DVDを見たり、タイムシフト再生で今やった自分の動きを数秒後に見たりした。

※タイムシフト再生とは、デジタルビデオカメラで撮影している映像を時間差をつけて提示する機能のこと。「おっかけ再生」とも言う。